

【記入例】※公害防止施設設置の場合

別記様式第1号（第7条関係）

事業計画書

年 月 日

栃木県知事 様

提出者 住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地)
氏名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

栃木県環境保全資金融資規則第7条第1項の規定により、関係書類を添えて提出します。

融資対象事業の名称		株式会社〇〇産業 工場防音工事 〔融資対象経費の基本的な考え方〕 施設・設備購入費、工事費、附帯工事費、諸経費及び工場等の移転と一体としてなされる土地の取得経費等の経費
融資を受けようとする工場又は事業場の名称及び所在地		株式会社〇〇産業 栃木県〇〇市〇〇町〇〇番地
提出者の概要等	業 種	製造業（鉄工業）
	資本金又は出資金	〇〇〇 万円
	従業員数	〇〇 名
	操業年月日	昭和60年10月1日（操業形態）
	主な生産品	建築用金属部品
	納品先	〇〇株式会社
	貸付金取扱金融機関（予定）	〇〇銀行〇〇支店
連絡先	所属 総務課 電話番号 000-000-0000 担当者職氏名 課長 栃木 太郎	

1 公害防止施設の設置又は改善その他公害防止に資する事業

公害等の形態		水質汚濁、大気汚染、 騒音 ・振動、悪臭、その他（ ）		
公害等の発生原因等	発生原因と考えられる施設等	特定施設： 工場内の金属プレス加工機 その他：		
	発生状況又は苦情の状況	金属のプレス加工の際に発生する騒音が、近隣民家に達し、その苦情者に不快感を与えており、平成〇年〇月以降、苦情が出ている。		
	現在までに講じた対策の概要	〇〇市環境課が、平成〇〇年〇月〇日に騒音の測定を実施。防音対策工事として、特に大きな騒音の出る大型のプレス機を移動（平成〇〇年〇月）		
公害防止の概要	施設の種類	屋根、外壁の改修、防音サッシの設置		
	施設の概要	既存工場の屋根及び外壁の仕上材を剥がし、新たに防音効果の期待できる仕上材に改修。また、既存窓に防音サッシを取り付け、二重構造の窓とする。		
	事業の効果	屋根、外壁の改修、防音サッシの設置により、外部に漏れる音を防音することが可能		
	施工業者	株式会社〇〇建築		
	工事期間	令和〇〇年〇〇月〇〇日 ～令和〇〇年〇〇月〇〇日		
資金計画	所要経費内訳		資金調達内訳	
	区分	金額	区分	金額
	防音工事	750万円	環境保全資金借入金	500万円
			自己資金	150万円
			その他	100万円
合計	750万円	合計	750万円	
当該計画の施工において必要な許可又は届出の状況	該当なし。			